

拠出金名:ボスニア和平履行評議会拠出金

国際機関等名	ボスニア和平履行評議会 (英文名称・略称) Peace Implementation Council (PIC)					
種別	国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省欧州局中・東欧課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千ユーロ)	レート		
平成16年度	229,843		1,795	1EUR=128円	(2004年) 10%	0%
平成15年度	268,140		2,292	1EUR=117円	(2003年) 10%	0%
平成14年度	271,167		2,511	1EUR=108円	(2002年) 10%	0%
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2003年度決算)		
	国名	(千ユーロ)	率(%)	当該年度の収入	26,249,962ユーロ	
1位	EU	11,163,199	53	当該年度の支出	19,212,589ユーロ	
2位	米国	4,633,781	22	次年度への繰越	7,037,373ユーロ	
3位	日本	2,106,264	10	会計検査機関名		
4位	ロシア	842,506	4	民間会計企業に委託 (FW Stephens社(英企業))		
5位	カナダ	638,198	3.03	(現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2004年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>民生面での和平履行全般を協議するために設立されたボスニア和平履行評議会(PIC)は、その執行機関である上級代表事務所(OHR)とともに、既に9年半にわたり、ボスニア・ヘルツェゴビナ及び周辺地域の平和と安定において中心的な役割を担っている。わが国は、PICのコアである運営委員会のメンバーとして、政務局長会合、大使級会合、予算専門家会合に積極的に参加しており、また、OHRにわが国の要員をこれまで延べ10名派遣している。</p> <p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> <p>PICとしては、ボスニア和平履行の進展に伴うOHRの業務の簡素化の方向性を支持しており、わが国としてもかかる簡素化・合理化をボスニア当事者の自立及びOHR予算削減の観点から評価している。また、現在ではOHRの閉鎖、EU特別代表事務所への移管について具体的に検討され始めており、今後とも更なるOHRの簡素化・合理化及び規模縮小が行われる予定のところ、わが国としては、OHRがその機能を著しく損なわない限りにおいての規模縮小に基づく予算削減を支持し、評価している。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		330人(内、国際スタッフ64人) 0.3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職員氏名		備考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>現在OHRに派遣中のわが国要員の任期は2007年4月までとなっているが、他方、OHRからEU代表事務所への移管が2006年後半又は2007年前半に想定されているところ、OHRが閉鎖されEUSR事務所に引き継がれることになった場合には、わが国の要員を新たにEU特別代表事務所に派遣することは想定していない。</p>						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。